

白布ヶ丘だより

12月

…学校と家庭・地域の架け橋…

発行 栃木県立真岡高等学校

〒321-4331 栃木県真岡市白布ヶ丘24番地1

TEL 0285-82-3413 FAX 0285-82-2913

今年の世相を表す漢字一字に「令」が選ばれ、12月12日、京都市東山区の清水寺で日本漢字能力検定協会が発表しました。選ばれた理由としては、新元号「令和」に、明るい新時代を願う国民の思いが集約されていること、法「令」改正による消費税増税や芸能界で起きた闇営業・脱税・薬物使用などの問題で法「令」順守が重視されたこと、自然災害で警報や避難勧告の発「令」が相次いだこととしています。また、和歌山県の世界遺産・熊野本宮大社では、23日、来年への願いを込めた一文字として「咲」が大筆で書かれました。「人々の思いが花咲き、笑いの絶えない1年となるよう願って、この字を選んだ」とのことでした。

3年生はセンター試験まであと24日となりました。インフルエンザや感染性胃腸炎等に十分気を付けてください。必ず春は訪れ、花は咲きます。それを信じて、この冬を粘り強く乗り切ってくれることを期待しています。

第2学年進学説明会を実施

2020年度に大学入試センター試験に代わって始まる大学入学共通テストで導入が予定されていた英語の民間検定試験について、11月1日、萩生田文部科学大臣は、2020年度からの導入を見送ると発表しました。そこで、生徒・保護者の皆様とともに、変更点を含めた大学入試の最新情報や、大学入試に向けての心構え・具体的な取り組み等について情報を共有するため、第2学年進学説明会を12月6日（金）に実施しました。

まず、河合塾東日本営業部 野村寛氏から「令和3（2021）年度大学入試の最新情報について」と題して御講演をいただきました。2021年度入試は、学力の3要素（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性）を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）を多面的・総合的に評価する入試に転換されることを、大学入学共通テストの試行調査問題等を取り上げて説明していただきました。また、受験勉強は普段の高校の勉強とは別物ではなく、「だいたい分かった」から「正確に分かった」に基準を上げることであること、各教科で必要となる知識や技能をしっかりと習得することが大前提であることなどを力説していただきました。続いて、本校の吉柴豪直進路指導部長が、大学入試に向けての心構えや取り組み、保護者の役割などについて説明をいたしました。約150名の保護者の方に参加していただきました。お忙しい中ありがとうございました。なお、12月17日には、大学入学共通テストで導入予定だった国語と数学の記述式問題についても萩生田文部科学大臣は、「採点ミスをなくすには限界がある」と述べ、導入を見送ると発表しました。大学入試センター理事長からは、「大学入学共通テストの各教科・科目の問題を通じて、受験生の知識や思考力・判断力・表現力等をバランス良く評価するとともに、

高等学校教育の授業改善にも良い影響を与えることができるようなメッセージ性のある良問を作成し、引き続き、高大接続改革の推進に向けて取り組んで参ります」とのコメントが大学入試センターのホームページで発表されています。

授業公開を実施しました

11月5日（火）～7日（木）の3日間、授業公開を実施し、それぞれ第2、第3時限の授業を公開いたしました。本校で日常的に行われている授業を保護者や学校評議員、地元中学校・高校の教職員の皆様に見ていただき、本校への理解をさらに深めていただくとともに、様々な御意見をいただき、本校教職員の授業力向上に資する目的で平成27年度から実施しています。昨年同様、1年生の保護者を中心に、約40名の方に御来校いただきました。ありがとうございました。

アンケートでは、「生徒の能力に合わせて助言や質問をしており、クラスの雰囲気もよいと感じました」、「授業中の生徒の聞く姿勢、反応の良さ等、とてもすばらしく感じました」、「スマホで実験の様子を撮影して良いという取組は大変よかった」、「子供達の自主性を見たかった。答えさせる授業を見たかった」、「廊下のロッカーまわりの整理が不十分」等の感想や御意見をいただきました。今後とも授業改善、教育環境整備に努めて参ります。

防災避難訓練を実施

期末テスト最終日12月5日（木）の清掃時に、地震を想定した第2回防災避難訓練を実施しました。すぐに避難場所への移動を開始せず、まず、机の下などに入って落下物から頭部を守り、安全を確保した後に、講堂に避難しました。クラスご

とに全員揃っていることを確認し、その後、校長から講評をいただきました。講評では、東日本大震災のときに岩手県釜石市の小中学生、ほぼ全員が津波の難を逃れた「釜石の奇跡」にふれ、これは「奇跡」ではなく、防災教育で子どもたちが身につけた対応力が「想定外」を乗り越えさせたと言われました。また、東日本大震災で御自身が経験されたことから、災害時の連絡手段や避難場所等を日頃から家族で話し合っておくことの大切さについても強調されました。

学校保健委員会開催

12月11日(水)に、校医の藤田一郎先生、PTA会長の樋口貴則様、PTA3学年部長の櫻井みどり様に御出席いただき、学校保健委員会を開催いたしました。学校保健委員会とは、学校と家庭、地域社会が連携し、学校における様々な生徒の健康に関する問題について研究協議をとおり適切に対処することにより、その実践を推進していく機関のことです。糸川養護教諭が定期健康診断結果を説明した後、2年の保健委員が「高校生行動診断についてー5年前との比較ー」というテーマで真高生の生活習慣を比較し、発表しました。睡眠時間は5年前よりもやや増えていました。

メールのやりとりについては、増加していました。スマホ老眼を防ぐためにもスマホの使い方には気をつけてほしいものです。詳しくは、保健だよりを御覧になってください。



学年奉仕活動(2年)

12月13日(金)の第6、7時限に2年生奉仕活動が行われました。1学期が3年生、2学期が2年生、3学期が1年生です。教室やトイレ、廊下などの校内と、校外の清掃活動を行いました。今年は落ち葉の時期が12月までずれこみました。学校周辺の落ち葉さらいもしっかり行いました。

校内研究授業を実施

本校ではすべての教科で研究授業を実施しており、指導方法の改善に努めています。

家庭科では12月19日(木)の第3・4時限に坂本紀美恵教諭による研究授業「幼児食『カステラ』」を1年1組で実施、調理実習を行いました。

はじめに、材料と作り方の確認。次に、ハンドミキサーで卵を泡立て、さらに砂糖や薄力粉等の材料を加えて、しっかりと混ぜて生地をつくりました。その生地を新聞紙でつくった型に流し入れ、

オーブンに入れて約50分、大きなカステラが完成しました。2学期は、和食、洋食、中華の調理実習も行っています。高校卒業後に一人暮らしをしても大丈夫なはずです。



12月~1月の行事予定

12月

- 21日(土) 土曜開放
- 25日(水) 第2学期終業式 部室大掃除
学校開放(28~30日 3年)

1月

- 4日(土) 特別学習会(3年 校外)
- 5日(日) 特別学習会(3年 本校)
- 6日(月) 特別学習会(1・2年 本校)
- 7日(火) 特別学習会(1・2年 本校)
- 8日(水) 第3学期始業式
4限~6限 授業
ライトダウンデー
- 9日(木) 第3回学力テスト(1・2年)
- 10日(金) 第3回学力テスト(2年)
自転車安全点検
- 11日(土) サタデーセミナー
土曜開放
- 12日(日) 学校開放(~13日 3年)
- 13日(月) 数学オリンピック予選 本校会場
- 15日(水) スクールカウンセラー来校日
- 17日(金) 進研学力テスト(2年)
センター試験受験直前指導
- 18日(土) センター試験1日目(会場: 作新学院大学)
進研学力テスト(1・2年)
土曜開放
- 19日(日) センター試験2日目
- 20日(月) センター試験自己採点
面接強化期間(~31日)
- 21日(火) 第1次特別時間割開始(3年)
- 23日(木) 栃木県高P連研修会
- 24日(金) 小論文テスト(1年)
- 25日(土) 土曜開放
- 26日(日) 英語検定
- 28日(火) スクールカウンセラー来校日
- 29日(水) 平日課外
- 30日(木) 特色選抜受付(~31日)